

仕 様 書

- 1 件 名 ドラフトチャンバーの新設
- 2 数 量 1式（ドラフト付帯設備を含む、木製ユニット流し台1台）
- 3 機種選定 本体の仕様を満たすものとしては、次の機種があります。
株式会社ダルトン製ドラフトチャンバー DFC10-AA18-AA1T 型
※相当品の場合は、仕様を全て満たすことを確認のうえ、事前に本学の承認を受けるものとする。

4 機器の仕様

(1) 機器本体

- ・外形寸法 W 1800×D 850×H 2250±2 mm
- ・内部有効寸法 W 1650×D 615×H 1200±2 mm
- ・作業面高さ 床面より作業面の周囲縁まで H 850mm
- ・本体外内装 外装は鋼板厚み 1.0mm 以上とし、エポキシポリエステル系粉体塗装仕上げであること。
内装は不燃性メラミン樹脂化粧ガラス繊維強化板厚 3.0mm 以上とすること。
- ・作業面 鋼板製セラミックコーティング仕上げとすること。
厚さは 22.5mm 以上とし、周囲縁立ち上がり 9.5mm 以上とすること。
- ・前面サッシ 透明強化ガラス厚み 5mm 以上とすること。
バランスウェイト方式とし、取っ手のどの位置においても 20N 以下の力で上下操作が可能とすること。
- ・ワイヤー ポリアミド被覆ステンレスワイヤとし、ワイヤーφ2.5 以上、被覆φ3 以上とすること。
- ・前面サッシ 使用時にサッシ開口が作業高さ 400mm 以上に開かないようにストッパー付きとすること。上限開口位置に開口を物理的に制限する機構を装備すること。また落下防止機構を設けること。
- ・エアfoil 作業面の安定気流を形成する回転式開閉可能なエアfoilを装備すること。エアfoilの下側を通過して、電源ケーブルやチューブを外部から内部に導入することができ余長部分を収納できる構造とすること。

- ・排水ポット ポリプロピレン成型品とし、側面埋込型ポットであること。左に1つ装備していること。
- ・給水栓 ポリエステル粉体塗装仕上げの直下栓とし、遠隔操作が可能であること。左一つ装備していること。
- ・内部照明 照明器具は装置外部に位置し、交換が外部から可能であること。
- ・操作表示パネル 静電容量式スイッチパネルとすること。
- ・封じ込め性能 EN14175-3 規格ロバストネス試験における平均漏洩濃度が0.1ppm以下であること。
- ・排気風量モニタ 排気風量が設定値より約20%低下した際に警報を発報する機能を装備していること。
- ・コンセント 電源用コンセントはAC100V 15A 抜け止め接地ダブル型を二つ装備していること。
- ・その他 前面サッシ400mm開で制御風速0.5m/s確保できる屋外用FRPP製のファンを設置すること。
- ・労働基準監督署への届出書類作成 局所排気装置摘要書、局所排気装置計算書、排気系統図、排気ファンの予想性能曲線図、局所排気装置及び排気ファンの製品図面を作成し提示すること。

(2) 流し台

- ・外形寸法 W1200×D750×H850mm
- ・シンク ステンレス SUS304 製とし、厚み1mm以上であること。深さは200mm以上とする。排水口にはステンレス製トラップ付とし、40A、目皿付であること。
- ・本体 本体は耐薬品性・油性塗料を乾拭きで除去できる汚染除去性を有し、環境負荷低減のため、化粧材に窒素を含まず（証明書提出）マテリアルサイクルが可能な両面化粧パーティクルボード[®]F☆☆☆☆とし、厚み18mm以上であること。
- ・開き戸 開き戸は耐薬品性・油性塗料を乾拭きで除去できる汚染除去性を有し、環境負荷低減のため、マテリアルサイクルが可能な両面化粧パーティクルボードF☆☆☆☆とし、厚み18mm以上であること。
- ・ケンドン板 ケンドン板はVOC低減でトルエン及びキシレンのVOC含有量の合計量が10mg/m³以下であること。
- ・台輪 オレフィン系樹脂シート貼り積層合板F☆☆☆☆とし、厚み18

mm以上であること。

・ 付属品

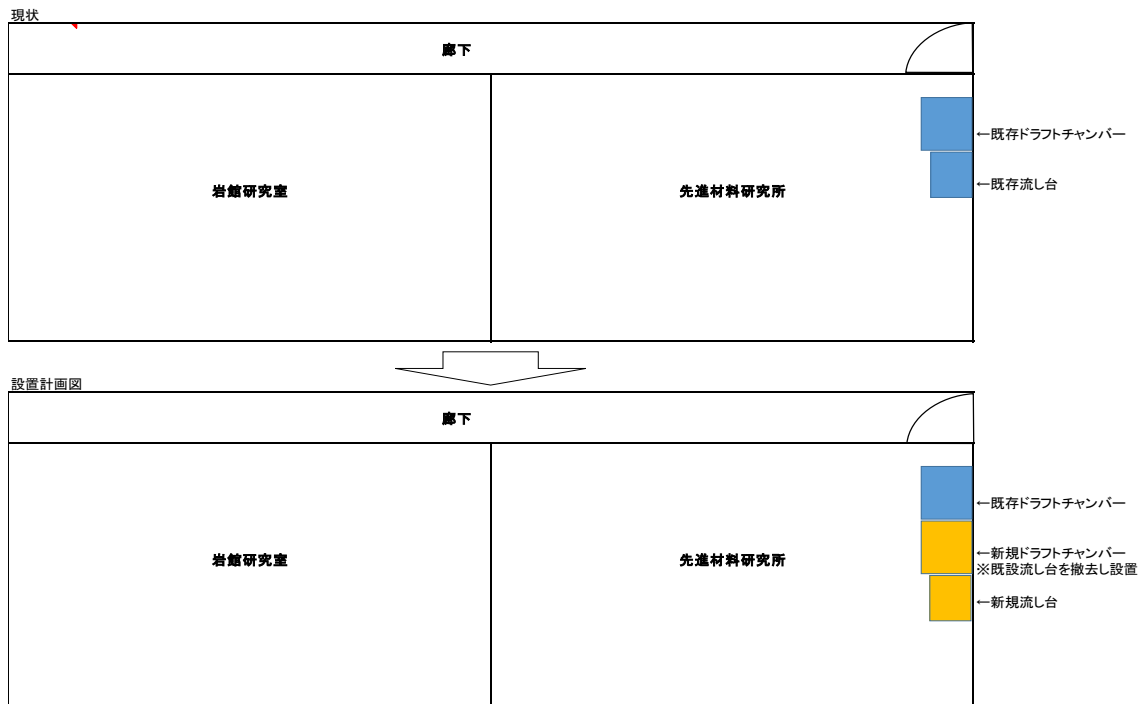
首長泡沫水栓が1個付とする。3方口の化学水栓が1個付とする。開き戸には耐震ラッチ付であること。

5 納入場所

山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号

山陽小野田市立山口東京理科大学5号館3階先進材料研究所

※納入概略図



6 納入期限

平成 31 年 3 月 29 日(金) まで。具体的な日程は別途協議の上決定する。

7 設置等

- (1) 納入物品は全て組立、設置、調整を行うこと。
- (2) 電源、ケーブル等とその接続のための必要な措置を含むものであること。
- (3) ケーブルは、仕様を満たす必要な長さのものを選択し、ケーブルは結束バンドを用い接続すること。
- (4) 設置場所における、電源状態・寸法等の現状については、納入前に現地における調査を実施すること。電源に関しては、電源容量を確認し不足する場合は必要な物品を納入して必要な措置を実施すること（本学担当者の指定した場所に電気保安基準

に基づき設置すること)。

- (5) 電源、搬入、取付け、設置に関わる、図面、方法、日程は本学担当者と打合せのうえ、実施前に提出し、本学の業務に支障なきことを優先して、確認後に実施すること。
- (6) 納入機器に関わる電源用ブレーカ及び電源に必要な措置を行うこと。

8 納入時の留意事項

- (1) 搬入に際しては、日時を本学担当者と調整し、業務の妨げにならないよう注意すること。
- (2) 納入に際して出た包装資材等のゴミについては受注者が責任を持って処理すること。
- (3) 搬入に際し、校舎や設備に損害を与えたり、汚したりしないよう細心の注意を払うものとし、万一損害を与えた場合は受注者において、損害前の状態に復帰すること。

9 費用負担

- (1) 設備の設置に係る運搬費用や設置調整等の費用を含むこと。
- (2) 機器の運搬、操作指導（講習）、搬入、設置、接続、各種セットアップ、周辺機器設定等に係る経費を含むものであること。

10 検収受領

- (1) 各機械配置後、検査員立ち合いのうえ動作確認を行い、最良の状態での検査を受けること。
- (2) 各機械及びツール等に不良箇所があった場合はすみやかに交換すること。

11 保証期間

保証期間は原則として機械搬入日より1年間とする。ただし、メーカー発行の保証書により、1年以上の保証がある場合はそちらを優先する。また、納入者（又は製造者）の責任に属する不良箇所が生じた場合は、本学担当者と連絡のうえ、無料で修理又は良品と取り替えるものとする。

12 連絡先

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学
法人事務部財務課施設管理係
山口県山陽小野田市大学通一丁目1番1号
電話 0836-88-4501